

# 命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



涼香さんが亡くなつてから、なん年もすぎてしまつたけど、今もかなしいっていっていたのかな  
しさがすごく伝わってきました。お兄さんの歌からは、涼香さんがまたいきかえてほしい  
気持ちがたくさん伝わってきました。これからは、被害者にも加害者にもならないようにするた  
めに、お母さんに、お父さんに、お兄ちゃんに、モビット自分をいしきしてこれからずっとがんばりたいと思  
いました。家族とか、友達を大切にしていくけど、話をきいてからも、と大切にしていきたい  
と思いました。

学校名

向能代小学校



咲里さん、大崎さんのお話を自分のことのようにきいてくれて、  
ありがとうございます。涼香ちゃんのお兄さんの歌「白鳥」は、  
涼香ちゃんへの思いでいっぱいでしたね。咲里さんのように  
このお話をご家族の皆様に伝えてくれることとてもうれしく思  
いました。家族や友達を大切に思う気持ちが伝わってきました。



# 命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



ぼくは、今日聞いたお話を毎日のことは当たり前だと思っていたけど、この話をきいて今、ここにいられることが幸せなんだなと感じました。そして命はだれにでも一つしかないのに身の回りの人を今までよりもっとやさしくしたいなと思いました。また、お兄さんの歌から妹を亡くしてさみしい気持ちが表されていたし、でも今は生きていらざるから幸せで妹の分も生きながらねとうたっていて、とても妹思いのやさしいお兄さんだなと思いました。世の中にはおこって人をころしてしまったり、ひさんな交通事故が毎日のようにおこっているので「日ごろはやく人死くなってしまう事故などがなくなるよう」に願っています。これからは他の人にずっと心の中に残るままでおわせたくないなと思いました。

学校名

向龍代小学校



悠真さんの優しい気持ちが伝わってきました。  
悲惨な事件や事故を無くするためには、1人1人が日頃の行動に注意することが必要です。  
日々を大切に生活してください。



# 命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



今日、私は礼子さんはなしを聞いて、涼香ちゃんが登校中にトラックがつっこむ事故によってなくなってしまったと言うのは、人生も終わり、夢もかなわない、楽しみにしていた事もできなくなったりなど、涼香ちゃんはどんなに悲しいのか。涼香ちゃんのお兄さんたちは、涼香ちゃんがめの前でうごかなくなっていくオカトをみてどうのように思ったのか。など、いろいろ思いました。1人につき1つの命。だから1人につき1つの人生。それらをかんたんにこわす人がいる。と言う事も私は思いました。いつくどいで、だにか、どうおきるか、わからないので、これからも、乗り物の乗り方など、気をつけてひさい者にならないようにしてあそびたいです。学校生活でも、自分がされていやな事は、しない・言わないと言う事にも、気をつけて学校生活をおくりたいです。

学校名

向能代小学校

名前

渡辺 紗由

礼子さんのおはなしを聞いて、紗由さんは命がどれほど大切なのか考えてくださいたのですね。「自分がされていやなことは、他の人にしない。言わない。」をぜひ守ってください。



# 命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



大崎 礼子さんへ

わたしは、命が大切ということは、話を聞くまえから分かっていました。だけど大崎さんの話を聞いて、命ってこんなに大切だということを改めました。自分がいろいろな人から大切にされているということもしきことができました。今日の話は、なみだをながらながら聞きました。残されたひがいしゃいでくの悲しみや苦しみが伝わってきました。なみだがおさまったころ、「白鳥」という歌を聞いて、また、なみだをながらてしまいました。涼香ちゃんが天国で元気にしてるといいなと思いました。ごはんを食べる、ふろにはいる、ねるということは、あたり前ではないことがわかりました。今日は、ありがとうございました。

学校名

向能代小学校

名前

佐々木 乃愛

乃愛さん、涼香ちゃんのお母さんやお兄さんの気持ちを  
教えてお話を聴いてくれて、ありがとうございます。乃愛さん  
は、家族や友達、先生など、周りの人にとって、大切な存在です。  
これからも、自分のこと、周りのこと大事にして過ごしてくださいね。



# 命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



私は、礼子さんのお話を聞いていたり、兄妹(お兄さん)の歌を聞いて思いがしつかり伝わってきました。涼香ちゃんの苦しみや、きょうふはだれもわからちあうことはできないし、たいけんしてあげることはできないです。た"けど"涼香ちゃんの事故から学んだ"ことが"あります。私にも涼香ちゃんと同じ年になま1年生の弟がいます。弟が今まで元気に育ってきたことも自分が今の体で"いられることも幸せだったんだ"などあらためて知りました。だから、事故のが害者にもひ害者にも絶対ならないと決めました。幸せた"という三とを気づかせてくれて本当にありがとうございました。自分より苦しんで"いる人が"いる、自分は幸せであるということをふだんから思って生きていきたいと思いました。

学校名

向能代小学校



弟さんが涼香さんと同じ1年生ということもあって、自分のことのように大崎さんのお話を聞いて、たくさんのことを考えてくれたことが伝わるお手紙でした。これからも登下校の時は周りをよく見て、弟さんと安全に笑顔で仲良く過ごしてくださいね。

